

平成22年度SPARC Japanセミナー実施状況

回	開催日時 ( 催 場 日 所 )	テ ー マ	コ ー デ ィ ネ ー タ ( 所 属 )	( 講 師 所 属 )	参加状況									
					パート ナー誌	運営委員	学協会	大学	大学図 書館	国立機 関	出版/ 印刷会 社	その他	NII	合計
1	平成22年6月23日(水)10:00-12:00 (NII 12階会議室)	学会の仕事とその経営を知る	永井 裕子【司会】 (日本動物学会)	根岸 正光【挨拶】 永井 裕子 (日本動物学会) 橋本 勝美 (日本疫学会) 水橋 慶 (電子情報通信学会) 林 和弘 (日本化学会)	8	3	18	7	47	8	9	7	5	112
2	平成22年7月6日(火)14:00-16:30 (NII 12階会議室)	海外ジャーナルの出版活動、現状を知る	永井 裕子【司会】 (日本動物学会)	永井 裕子【挨拶】 John S Haynes (American Institute of Physics)	8	1	10	2	5	7	26	10	3	72
3	平成22年8月24日(火)10:00-13:00 (NII 12階会議室)	図書館の仕事を知る ・学術雑誌の購読と利用	前田 信治【司会】 (大阪大学附属図書館)	米澤 誠【挨拶】 守屋 文葉 / 成澤 めぐみ / 金藤 伴成 (東京大学附属図書館) 千葉 明子 (千葉大学 情報部) 大澤 類里佐 (筑波大学附属図書館)	6	2	10	5	39	4	2	0	6	74
4 (RIMS研究集会)	平成22年9月16日(水)10:30-15:45 (京都大学数理解析研究所)	数学におけるデジタルライブラリー構築 に向けて	行木 孝夫 (北海道大学大学院理 学研究院)	尾城 孝一(東京大学附属図書館) 高井 昌彰(北海道大学情報基盤センター) 我妻 広明(九州工業大学大学院) 小山 幸伸(京都大学大学院理学研究科)	0	0	0	7	9	0	0	1	0	17
5 (日本動物学会大会)	平成22年9月24日(金)9:00-11:30 (東京大学駒場キャンパス)	日本の学術情報流通 10年後を見据え て	永井 裕子【司会】 (日本動物学会)	林 和弘(日本化学会) 尾城 孝一(東京大学附属図書館) 植田 憲一(電気通信大学) 【パネリスト】 林 和弘 / 尾城 孝一 / 植田 憲一 鈴木 哲也(京都大学学術出版会) 斎藤 成也(国立遺伝学研究所)	7	2	5	9	9	9	22	11	2	76
6 (Open Access Week)	平成22年10月20日(水)13:30-17:00 (NII 12階会議室)	日本発オープンアクセス	永井 裕子 (日本動物学会) 杉田 いづみ【司会】	杉田 いづみ【趣旨説明】 林 和弘 (日本化学会) 村上 祐子(東北大学大学院理学研究科) 飯田 啓介(ライフサイエンス統合データベースセン ター)	5	2	9	5	5	6	15	4	7	58
特別	平成22年12月10日(金)10:00-17:00 (東京大学 鉄門記念講堂)	シンポジウム「大学からの研究成果オー プンアクセス化方針を考える」	大場 高志【総司会】 (一橋大学学術・図書 部長)	尾城 孝一 (東京大学附属図書館) Stuart M. Shieber (Harvard University) Andrew A. Adams (明治大学大学院経営学研究科) 山本 和雄 (北海道大学附属図書館) 遠藤 悟 (東京工業大学大学マネジメントセンター) 【パネルディスカッション】 安達 淳【司会】 パネリスト: Stuart M. Shieber / Andrew A. Adams / 山本 和雄 / 遠藤 悟 / 加藤 憲二 (静岡大学附属図書館)	5	3	13	60	56	3	8	18	4	170
7	平成23年1月14日(金)13:30-17:00 (12階会議室)	著者IDの動向	林 和弘【司会】 (日本化学会)	林 和弘【趣旨説明】 武田 英明(国立情報学研究所) 蔵川 圭 (国立情報学研究所) 谷藤 幹子(物質・材料研究機構)	5	2	3	7	13	16	18	10	6	80
8	平成23年2月3日(木)13:30-17:00 (学術総合センター、2階中会議場1,2)	世界における日本の論文 / 日本の学術 誌”のインパクト	永井 裕子【司会】 (日本動物学会)	安達 淳【趣旨説明・アイスブレイク司会】 阪 彩香 (文部科学省 科学技術政策研究所) 根岸 正光 (国立情報学研究所 名誉教授)	9	3	9	15	15	15	34	22	8	130
合計					53	18	77	117	198	68	134	83	41	789

【実施結果】

- ・実施回数: H21年度と同様、8回。全体の参加者が増加した。(H19:345人, H20:617人, H21:479人, H22:789人)
- ・参加者内訳: 大学, 図書館関係者の受講者が増え, 約7割にのぼる。

平成21年度参加状況(8回開催)	パート ナー誌	運営委員	学協会	大学	大学図 書館	国立機 関	出版/ 印刷会 社	その他	NII	合計
227	39	5	26	95	70	62	85	53	44	479
	5%	1%	3%	12%	9%	8%	11%	7%	6%	
	9%			29%						

383 7% 2% 10% 15% 25% 9% 17% 11% 5%

19% 49%

9% 29%

